私たちの奈良　~持続可能な社会~

1,　奈良×SDGs

2,　学んだ・感じたSDGs

3,　私たちができることは

1, 奈良×SDGs

色々な歴史にどうSDGsが関わっているのか、奈良だからこそ感じることのできるSDGsを学びました。

2, なら工藝館で学んだ・感じたSDGs

伝統工芸品の「物を大切にする」という精神や文化が生じた取り組みがSDGsの様々な目標に該当している。

伝統工芸品は、伝統的な技術や材料を用いて、主に手作業で生産している。これは必要な分だけを生産し無駄をなくすというSDGsの考え方のひとつだと言えます。

もっと深く調べてみると…
伝統工芸品は4つの目標に関連していることがわかりました。

8.働きがいも経済成長も　12.つくる責任つかう責任
14.海の豊かさを守ろう　　15.陸の豊かさを守ろう

これらのことを学んだうえで…

3, 私たちにできること

1. SDGsを理解する　2. 自分にできる課題を決める
3. 目標を設定する　4. 実践する

私たち一人ひとりが　SDGを自分ごととして、17のゴール＝目標を考えて行動することが大切！！
そして「SDGsについての認知度を高めるために、周囲の人にSNSで様々な情報を発信していく」ことも取り組みのひとつです！

自然を大切にする

リサイクルをする

地元の食材を買う

物を大切にする

みんなと仲良くする

マイボトルを持ち歩く

地域ボランティアに参加

できるだけ公共交通機関を利用する

食品ロスを減らす

節水・節電をする

エコ・クッキング

募金をする

ゴミの分別をする

紙の無駄遣いを減らす